

令和6年度(2024)第2回 夏のつどい部会 議事録

中央公民館 多目的室

司会: 谷口副部長

参加者: 29名/49名

配布物: 参加者募集チラシ・各中学校長宛協力依頼文・第2回レジュメ・2024ONH参加者一覧(仮)・
前回議事録

1. 中川会長あいさつ

いよいよオーバーナイトハイク。このメンバーでできるのも今年が最後。思い出に残るオーバーナイトハイクにしたい。東葛地区の会長等が集まる会議にて、他市からオーバーナイトハイクについて聞かれた。大切な子供たちを預かって安心安全で終えなくてはならない、すごく緊張感を持った事業だと答えた。他市の人たちもとても興味がある様子。事故なく安心な事業にしていきたい。

2. 報告・連絡・相談事項

☆開催時間の変更についての話(都竹副部長)

日の出後の歩行時間なるべく少なくし、少しでも早くゴールできるよう役員内で検討。
スタートを15分前倒しし、グループ間隔を75分にすると、Aグループ先頭学区の到着が4時11分、
Bグループ先頭学区の到着が5時38分となる。グループ全員の到着はそれから15分~20分後。
その後閉会式の想定。15分前倒しすることで、集合時間が早くなり、解散後の始発の問題も出る。
※当日は柏中体育館上の多目的室を本部・救護本部として使用。エアコンも効く。
人数にもよるが、解散後にそこで休憩も可能。

→各学区で懸念事項がないか話し合い、6月2日までに各担当副部長に報告。問題なくても必ず。

☆下見について(古賀副部長)

<検証ポイント>

- 1 柏の葉公園入口。自転車のあさひを渡理、右側通行で直進後クランクを曲がって、TX沿いに歩くルート→ずっと工事中だったが、広くて綺麗な歩道が出来た。
ここを直進できるか検証。広いので隊列の組み直しも可能そう。ゴミの処理センターの臭いも回避できる。
- 2 旧そごう解体の工事始まる予定。ONH当日も足場が組まれそごう横の階段通れない。
集合場所から左に曲ったエスカレーター脇の階段を降りる→マツキヨ前の歩道橋渡る→
右側通行で進む→通常通りのルートへ。これがベスト。下見で検証&懸念点を挙げる。
「階段で何列にするのが良い?」「どう大人が誘導する?」
「マツキヨ前の横断歩道をどう渡らせる?」...等々シミュレーションする。
→次回の部会、もしくはアンケートの時に、問題点や解決法を挙げて協議をする。
- 3 十余二小出てすぐ左側(柏の葉公園反対側)歩行可能?→日陰歩かせたい。横断回数等検証

<その他>

- ・日中かなり暑くなるので、各自暑さ対策
- ・25日富勢東小で運動会を行うため休憩所として通れない→セブンイレブンで休憩後そのまま県道 を直進、利根川を渡る橋を越え、そのまま土手に行く。布施弁天でのトイレ休憩ないので注意。
- ・7月27日28日の本番を想定した夜間下見→7月20日21日に変更。柏まつりとぶつかる為
- ・絶対晴れるとわかっていれば、富勢東小を回らずに、県道を直進して、土手の手前ぐらいに広場 がたくさんあるので、そこにブルーシート敷き30分そこで休憩させてそのまま出発するのをやりたいが、雨が降る可能性とトイレの問題がある。(谷口副部長)

☆大人1名につき参加者5名～8名という考え方の再再確認(谷口副部長)

大人1人が面倒見られる子どもの数は幅がある。何回もやってる人は何人も見られるが、自分が歩くので精一杯な大人は子ども1人でも難しい→とにかく下見や学区で歩行訓練をする。

基本的には子どもたちのケアができる、コントロールができる5名～8名がベース。

自信がない学区は、大人1名で生徒5名で設定。プロが多い学区は1人で生徒6人～7人見てもOK。

このメンバーで、この子どもの人数で大人が足りているか逆算。

→参加人数の伸びを見ながら、同行協力者確保。候補になりそうな人をどんどん呼んで下見に参加してもらう。

☆同行協力者について(梅林部長)

・同行協力者の登録:6月1日～30日 ※6月15日位までに人数出して欲しい
(歩行順会議及び抽選の有無を検討するため、確定に近い人数を締め切り前に知りたい)

・ONH参加可否と役割アンケート(最終)6月10日～17日

→「2024ONH参加者一覧(仮)」裏面の不参加・未回答者。各学区で確認

→全相談員必ず回答。代理で入力してもOK

→最終決定までは部員と共有 & 検討

→来期に繋げていきたい意味もあり、多く人数を入れている役割もある。

数時間の手伝いでも構わないので参加を促して欲しい。

☆応募者多数時の抽選について(都竹副部長)

・400名程度大幅に超えた場合の受け入れ上限、現時点未定。

去年365人申し込み→参加311人。かなりキャンセル出た。キャンセル分も見越して当落決める。

各学区の最大許容可能人数。全体的に見て、休憩時も含めて安全に運営できる数になりそうか。

・なるべく3年生を優先

もし落とさなくてはならない場合→基本学区で相談して決定。役員で決定してもOK。

☆タオルとしおりデザインについて(梅林部長)

中原中学区佐藤(廉)の娘が担当。絵を描くことが好きな中学2年生。

☆当日の集合・解散場所の報告依頼(河野副部長)

6月14日締め切り。フォームで回答。

旧そごう解体で噴水周辺足場が組まれる。Wデッキも半分塞がれる→集合・解散場所注意。

同行歩行者が子供たちをしっかりとめる→参加人数の多い学区、念入りにシミュレーションする

☆その他

・回答して欲しいGoogleフォームがたくさんある。

「今後流すフォームの予定」をチェックしながら、回答を忘れないようにする。

・チラシと一緒に中学校長宛の協力依頼の手紙を渡す。(水色の封筒)

学区説明会の日時場所の相談をしておく。

・夏つど部員だけで判断せず、必ず学区で相談して回答することを徹底

3. 直近の活動予定

5月25日(土) 第1回下見 10時～17時頃

5月27日(月)までに各学区チラシ配布

5月27日～6月14日 参加募集期間

※参加応募状況をこまめにチェック。学区で共有 & 同行協力者を探す

6月1日～30日 同行協力者登録 ※出来れば15日までに

6月23日(日)第3回部会 ※「申し込み生徒へのお手紙」配布。6月中には生徒に渡す

6月29日(土)第2回下見・終電までに終了